初任運転者特別指導

初任運転者特別指導記録簿

営業所名	本社営業所
受講者氏名	印
実施年月日・時間	年　月　日　　時　分～　時　分（　時間　分）
実施場所	
指導講師	

統括運行管理者

A 初任運転者指導項目　選任する前に全項実施する。

- ☐ 座　学（①から⑥　合計10時間以上）
- ☐ 実技指導（20時間以上）

- ☐ ① バスの安全な運転に関する基本的事項（運行指示書の遵守・健康診断結果を含む）
- ☐ ② バスの構造上の特性と日常点検の方法
- ☐ ③ 運行の安全及び旅客の安全を確保するために留意すべき事項（シートベルトの着用徹底等）
- ☐ ④ 危険の予測及び回避並びに緊急時における対応方法（当該運転者が運転する同一車種区分の車両を用いて制動装置の操作方法の指導）
- ☐ ⑤ 安全性の向上を図るための装置を備えるバスの適切な運転方法
- ☐ ⑥ ⑦で実施したドライブレコーダーの記録を利用した運転特性の把握と是正（適性検査での指導）
- ☐ ⑦ 安全運転の実技（当該運転者が運転する同一車種区分を運転させ、添乗により指導）

B 準初任運転者指導項目

- ☐ 上記①から⑦のうち、④（制動装置の急操作方法）、⑥及び⑦について実施

※ 準初任運転者は運転経験車両より大型車に乗務する前に実施する

C 実施した具体的な指導内容

受講者コメント

※1　使用したテキスト、資料、ドライブレコーダーの記録等を添付すること。ドライブレコーダーの記録は3年間保存
※2　具体的な内容を乗務員台帳に記載するか、又は乗務員台帳に実施年月日を記載したうえで、この書面を台帳に添付
※3　指導実施後、ドライブレコーダーの記録又は添乗等の方法により習得度の程度を確認し、必要に応じて指導を行う